

Tea-P 株式会社 LIC



給茶機（当社製品）

○本社所在地：群馬県前橋市上増田町904-4

○事業概要：給茶機の設計・開発・製造

○常時使用する従業員：44名

（2025年9月時点）

○現在の売上高：18億円

（2025年9月期）

○法人番号：1070001003473

○Web：<https://lic-tea-p.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中原 史雄

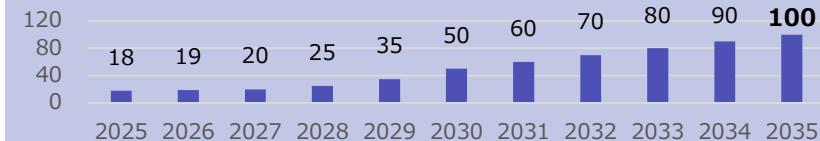
日常にホッとする空間を。（ミッション）

株式会社LICは、今まで給茶機に携わった沢山の方々の想いを受け継ぎ、2011年に凰商事株式会社の製造分野として設立しました。製造部門では「おもてなし」と「くつろぎ」を多くのお客様のもとへお届けするため、品質を最優先に一台一台心の籠った製品を生み出しております。開発部門では今後「利便性の追求」「環境負荷の低減」「健康増進のサポート」をテーマにお客様にご満足いただける製品開発に一層チャレンジして参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円の達成に向け、新製品開発や市場開拓を行い、年率18%程度の成長を目指す。



課題

■ 製品開発体制の強化・製品ラインナップの拡充

給茶機業界は、市場が成熟しており、持続的な成長を実現するためには、既存技術を活かした新領域への参入が不可欠

■ エンジニア等の人材確保

競合他社との差別化を図る製品開発や製造を担う人材の安定的な人材採用、育成が課題である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

①高付加価値製品の投入

オフィス向け需要は横這いが想定されるため、給茶機の高性能化等により、競合他社と差別化を図り、シェア増加を図る。

②新規領域への参入

給茶機の製造で培った抽出制御技術・温度管理技術を活かし、介護向けのどろみサーバー、BCP対策型サーバー等の各種飲料サーバーの開発により、新領域への参入し、売上拡大を図る。

③生産体制の強化

M&Aや協業パートナーとの連携により、生産体制を強化する。

実施体制

【社内体制】

- ・社長直下で人財戦略を策定し、人材採用・人材育成を実施する。
- ・人員面では、現在の44名から2030年に70名、2035年には100名体制を目指す。
- ・社内人材の育成、エンジニアの新規採用、外部企業との連携により、事業実施体制を構築していく。

【社外体制】

- ・親会社凰商事(株)との連携、凰商事が製品販売を担う。